

稲 ぐ り 新 聞

〈発行〉
早大グリーンクラブOB会
稲門グリーンクラブ

〈編集〉
富永 信二
頼原 信二
頼原 信二
佐々木 豊
(毎月1回発行)

稲 ぐ り 定 演 近 づ く

あと一ヶ月 秒読み段階だ

昭和六十一年度稲門グリーンクラブの最大行事、第二十一回定期演奏会がいよいよ一ヶ月後の十一月十五日(土)に迫ってきた。

今年、第二十二回定演に引き続いての桜楓合唱団、桜友女声合唱団とのジョイント・ステージの他、在台北のピアノニスト林(黄)和恵、女史をステージに迎え、岡村喬生、ボニー・ジャックスの出演を得て、例年以上に華やかな定演となる。

また、定演直前の現在、二つの特ステ(十月二十六日・千代田区民音楽祭「芳友カラー」)賛助、

さあ!! 売ります!!

今回、チケット販売責任者という大任を担って、やる気と不安相半ばの心境です。どうか皆様の絶大なご協力をお願い申し上げます。

十一月三日・早大校友大会特ステを予定するなど多忙な活動が続く。その中で、素晴らしい結果が出る定期演奏会にと、練習部門は暗譜仕上りの秒読み段階にさしかかっている。練習時間の調整に気を配り、マネージ部門は、会場との打合せ、チケット販売促進、合宿運営、打上げ準備等々多忙を極めている。願わくは、全メンバー一丸となって残り一ヶ月を頑張り抜きたいもの。

体調に注意し、ベストコンディションでステイジに臨もう。

九月の練習

本番間近ということ定例練習は別表のように四十人体制、土曜日の混声練習も三十人台をキープしている。十月七日には在台北の林(黄)和恵さんと岡村さん(二九)も出席、練習は熱気を帯びてきている。河口湖合宿を含んであと一ヶ月、諸兄のスケジュール調整を!

久々組を含むニューフェイスは、
T₁ 小俣(三八)、佐々木(四二)
安斎(四七)、
T₂ 宇野(三二)、石田(四五)
B₁ 大江(三九)、塚越(三九)
松島(四二)、
B₂ 大倉(二七)、永杉(二八)の諸兄。

練習スケジュール ☆は岡村氏参加練習

月	日	曜	内 容	場 所	時 間
10	14	火	富士山、山田耕作	東 混	6:30~9:00
	18	土	ロバート・ショウ、水のいのち	河口湖合唱の家	18日 3:00集合 19日 3:00解散
	19	日	同上	同上	同上
	21	火	富士山、山田耕作	東 混	6:30~9:00
	25	土	水のいのち【混声】	大橋区民会館	3:00~7:00
	26	日	特ステ【千代田区民合唱会】 水のいのち【混声】	千代田公会堂	芳林小学校 1:00集合 4:00頃出演予定
	28	火	ロバート・ショウ	東 混	6:30~9:00
11	31	金	富士山、山田耕作☆	大橋区民会館	6:30~9:00
	1	土	水のいのち【混声】 山田耕作☆	同上	3:00~5:00 5:00~7:00
	3	月	特ステ【早大校友大会】 富士山、山田耕作	早大・大隈庭園	1:30集合 2:00出演
	4	火	ロバート・ショウ	東 混	6:30~9:00
	9	日	同上	奉仕園	2:00~6:00
	11	火	富士山、山田耕作	東 混	6:30~9:00
	12	水	水のいのち【混声】 片平	未 定	7:00~9:00
	14	金	富士山、山田耕作☆ ロバート・ショウ グネプロ	東 混	6:30~9:00
	15	土	第21回定期演奏会	五反田・ゆうぽうと	スタッフ 12:00、その他 のメンバー 1:00集合 総会 3:00~(予定) グッ・クリ 4:00~
	12	14	日	総会、第5回グリー-Xmas	市ヶ谷・私学会館

定演強化合宿ですよ!!

十月十八・十九日 河口湖「おおば」

この合宿は訪台後登場した「ロバート・ショウ」「水のいのち」の二ステージの練習が主眼です。出席不足を痛感している方も、大きい顔で参加してください。暗譜は夢ではありません。「喉の消毒液」

村長 辻田行男(三七)
助役 佐藤公俊(四八)

等、常備薬を多数お持ち寄りくださいと助かります。

なお、秋の行楽シーズンのため道路の渋滞も予想されます。各自出発時間に十分ご留意ください。それでは河口湖でお会いしましょう。

シンボルマークのこと

指揮者 阿部 良行(四一)
大阪稲ぐりのシンボルマークを!という熱望にこたえて、グンゼの真下氏(三六)が部下のデザインを連れて練習場へ現われた。ところがこのデザインは池口嬢は絶世の美女、練習後の「ガールド下会議」席上、「ミス枚方」のピアノニスト小道嬢と三歳同士で意気投合。宮崎も一緒にと決定。宮崎には東京から長尾、内田、新田、小俣氏らも参加、また、我等がアイドル、大阪稲ぐり特別会員ピーター氏の母上(アメリカより来日中)もくわわるといふ正に極彩の国際色豊かなツアーになりそう。

シンボルマーク御披露の大会パーティは十月中頃の予定。その前に一仕事、関西合唱コンクール(十月十九日)には、頑張っている年配組みのためにシルバー(銀賞)でもと張り切っている。

《出席状況》

	9/2	9	13	16	23	27	30	10/4	7
T ₁	11	16	9	10	14	10	12	11	13
T ₂	9	10	10	11	8	6	9	8	9
B ₁	9	10	9	9	10	8	7	9	9
B ₂	13	14	8	14	7	10	12	8	18
	42	50	36	44	39	34	40	36	49
			☆			☆		☆	

(☆=混声)

野の声たからかに

I・Vステージ指揮者

山本健二(三二)

岡村先輩の弟子の会を「野声会」という。師匠の「のときき偉大な響きに因んで、草原に響き渡る声を象徴したのかと思えばさにあらず、在野の声であるという。

草野心平は旧制の中学中退、慶応の普通部も四月編入九月退学、中国広州の嶺南大学は卒業間際で排日運動激化のため帰国を余儀なくされている。

多田武彦は京大音楽の学歴から見れば在野である。白秋は我等が仰ぐワセタの大先輩である。全ての人々に愛されている旋律を世に送った山田耕は体制在野を越え

た存在である。我々は勿論在野の声である。とすれば、「富士山」「山耕」ステージは野の声で満ち

「恐ろしいことです」

IIステージ指揮者

川元 啓司(五六)

正直なところ、二、三のニグロを除いては、ロバート・ショウのアレンジ曲を振ったことはありませんでしたし、また、この手の曲

あふれたものとなろう。私の体操のごとき指揮も一段と拍車がかかり、どうなるか責任が持てそうにもない。あとはメンバーが心で感ずるものを高らかに歌い上げてくれることを願うのみである。



稲グリ・第21回定演ステージ

- I 男声合唱組曲「富士山」 指揮 山本健二(31)
草野心平詩・多田武彦曲
- II ロバート・ショウ合唱曲集 指揮 川元啓司(56)
- III ボニージャックス・アルバム
- IV 混声合唱組曲「水のいのち」 指揮 岡本俊久(48)
高野喜久雄詩・高田三郎曲 伴奏 清水裕子
共演 桜楓合唱団
桜友女声合唱団
- V 生誕100年記念
「山田耕筰作品集」 指揮 山本健二
北原白秋・三木露風詩 伴奏 林(黄)和恵
独唱 岡村喬生(29)

最高のステージを創りましょう!



を得意としているわけでもありません(別に苦手なものはありませんが)。したがって、当初、「どうしたものかいな」と思ったのも事実ですが、どうやら取り越し苦労だったようです。何故なら、曲があまりにも上手くてきていて、指揮者がゴチャゴチャこねくり回す必要が殆ど無いからです。まさに天才の為せる技なのでしょう。さて、このステージの目指すものは何でしょうか?断言できません。聴衆にアピールすること、即ち、「受ける」という一点に絞って下さい。そのように書かれた曲ですから、一曲一曲に拍手が湧かなければ歌う甲斐がありません。では、どう歌えば「受ける」のでしょうか?自分で納得して歌ってください。お客さんも必ず納得します。曲が明解である分、不安があれば、すぐにバレます。「おそろしいことです。」

いうことなし!!

T.パトリ 奈良原秀三(三三六)

仕事や家庭の障害を乗り越えて練習場に足を運ぶこと……、それ自体苦痛。

カラオケ気分を払拭し、指揮者の言う通り、オノレのエゴを押さえて歌うこと……、これも苦痛。

先輩にヘコリ、後輩にオゾる……、また苦痛。

そして、合宿だ、チケットだ……、金がいる。

それなのに、定演のステージにはトップテノール約二十人。いうことなし。

充実の時を

B.パトリ 川窪 洋(五六)

私は職場の混声合唱団にも籍を置いていたのですが(正式に入部した記憶がない)、そちらでは決して味わえないものが稲グリにはあります。

豊かなハーモニーで満たされたこの時間を、より長く、またより充実したものにした。

こんな気持ちと昔からの仲間との情報交換(各業界、企業の生の話)等、勉強になります。そして一杯の酒。

パトリの皆さん、特に同期の古城、仁科、安井はじめ五六年卒の皆さん、ちよつと時間を作って顔を出す値打ちはあると思いますよ。

「暗譜」頼みます

定演ステージマネジャー

T.パトリ 土屋信吾(四四)

練習場が五十名のメンバーで熱気に包まれたのは九月でした。十月、それは暗譜完了月間、メンバーの約七割の方は、すでに「富士山」「山耕」の暗譜を終え、難問ロバート・ショウは河口湖合宿での集中反復練習で目途をつけるでしょう。まだまだ時間があるとお考えの方、お急ぎ下さい。もう十分に遅れています。

間際の参加は不可能です。混声も、女声側の了解がいただければ暗譜にしたいものです。全ステージ暗譜、新しい稲グリ歩みは着実に始まっています。

パート会を

B.パトリ 浅井光雄(三五)

稲グリにパート制が復活して九月が経過したが、今のところはさして役立っているとも思えない。現役時代には、合唱経験ゼロの新入生もいるため、パート練習の時間もたつぷりとあり、パートはもっぱら技術指導者として怖い存在であった。小生も音楽的天分に恵まれなかったため、玉田氏(現ボニージャックス)、大原氏等、諸先輩にしごかれた思い出がある。

その私が今さら技術指導もおこがましく、もっぱら出席点呼係に徹することでお許しをいただきたい。いずれ近いうちに「ベイスパート会」を盛大に開きたいと思っています。その際は、ベイス全員集合を。

組曲「水のいのち」は、私たちにとってたいへんなつかしい曲です。木下先生で歌ったことも思い出されますが、なんといつても印象深いのは、高田先生ご自身の指揮で、桜友女声合唱団のみなさんとジョイントで歌ったときのことです。ステージから駆け落ちてしまわれるのではないかと、はらはらするほどエネルギーが指揮でした。

この思い出多い曲を、おなじみの三団体での混声でオンステージすること、とても嬉しく思っております。

ただ、残念なのは、私たちの定演(十一月二十九日)を間近に控

桜楓合唱団

混声合同ステージに寄せて

桜友女声合唱団

皆様、今日は！いつもお世話になっております「桜友」です。今回も定演へ賛助出演させて頂いた、たくことになりまして、団員一同光栄に思っています。

名曲「水のいのち」皆、大好きです。深みある混声で、ドラマチックに演奏できるのではないかと期待しながらも、その一端を担う責任も感じております。

厳しくご指導ください。

皆様方と一緒に思うことですが、忙しいしごとの合間で

えているため、出演できない者もいることです。でも、仕事や家庭の事情で日頃は練習に参加できないB会員がかなり応援してくれています。若い人、特に今年卒業したての人が八名も加わって、平均年齢がグッと下がったところに注目ください。この混声のステージを機会に、桜楓合唱団の方の練習にも出てくれるようになるのでは、というコンタンも、実はあるのです。

ともかく、あとわずかな練習回数で、岡本さんのあの歯切れのよい棒についていけるようにならなくては！

みんなが待ってる

「グリー・クリスマス」



(旧称・クリスマスコンサート)
実行委員長 永井秀夫(四二)

恒例となりました我が稲門グリークラブのクリスマス・コンサートは、ことしから「グリークリスマス」と名を改め、十二月十四日(土)、午後四時から去年と同じ市ヶ谷の「私学会館」行われることになりました。

早いもので今年で五回目、過去四回は、回を追うごとに内容も充

実して、一年を締めくくるにふさわしい楽しいイベントになつていきます。このたび、前任の浅井先輩(三五)からバトンタッチして私が行委員長という大任を仰せつけることとなりました。稲グリーに参加して未だ一年余、メンバーの名前と顔とがやっと一致してきた

段階で、いささか荷が重いような気がしますが、(その割にはやたら目立つんだよな、お前は……先輩諸氏の声)。そうです、いつも大声で歌わせてもらっているお礼に少しでも役立てばと「よろこんで(庄や方式)」お引き受けした次第です。

先輩のアドバイスと優秀なスタッフの力で前回に恥じない楽しい催しにしたいと思えます。

なにかとお忙しい師走の時期ではありますが、ご家族、お友達お誘い合わせの上ふるってご参加くださいますよう心よりお願い申し上げます。

若武者山本さん(五七)

特ステテ

デビュー！

千代田区民合唱祭は、区内の合唱団(主に小・中学校のPTAコーラス)二団体が一堂に会して歌う催しで、稲グリーは桜友女声合唱団と共に福井会長率いる「芳友コーラス」に加わって演奏する。出演は一九番目の予定となっている。当日の概要は次のとおり。

- (日時) 十月二十六日(日)
- (会場) 千代田公会堂
- (曲目) 「水のいのち」
- (IVを除く四曲を演奏)
- (指揮) 山本正洋(五七)
- (伴奏) 宇都木淳子
- 【集合】午後一時 芳林小学校
- リハーサル後、タクシ
- ーで会場に移動。出演
- は四時ごろの予定。
- 担当・福井会長(二九)

桜楓合唱団 第17回定期演奏会

指揮 田中信昭 ピアノ 田中瑤子・入 智子

《初演》1986年度委嘱作品
いつも風
流れる川
宗 左近詩
林 光 曲

1985年度委嘱作品 再演
女声合唱とピアノのための
三つの夜想
賛助・日本女子大学合唱団有志
村松英子詩
三善 晃曲

女声三部とピアノのための
長くて短い
六つの歌
林 光 曲

山田耕筰 による
五つの歌
三善 晃編曲

1986年11月29日(土)
新宿文化センター大ホール
開場午後2時30分/開演午後3時
チケット1300円(全席自由)

響け絶唱 山本健二リサイタル

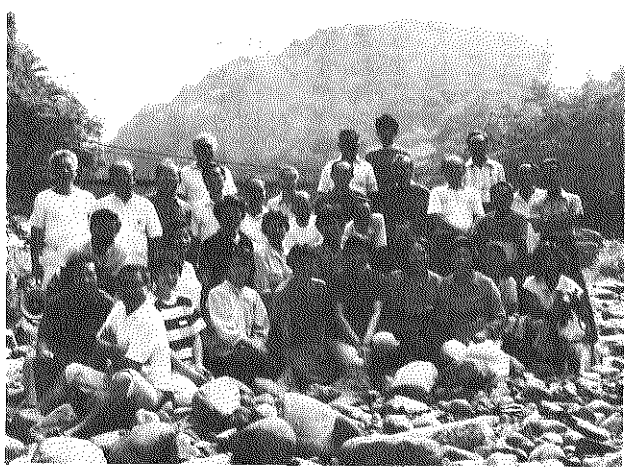
今年も、我が稲グリ指揮者の山本健二さん(三一)が十一月六日(木)、午後六時半から朝日生命ホールでリサイタルを開く。

新・波の会定期演奏会で初演された日本歌曲を中心に、新曲は橋爪文さんの詩に平野淳一さんが作曲した「二つの岬」が歌われる。南の海で亡くなった兵士の魂が魚

『思い出の夫婦園』大集会

副会長 志賀 信(二九)

八月三十日(土)の午後、ヤングに人気のある神奈川県津久井郡青根の夫婦園キャンプ場に相当場違いの感じがする五十代後半を中心とする男女の一群が出現した。現役時代、磯部さんの手で「遙かな友に」が誕生した昭和二十六年の前後、同地での合宿に参加したメンバーが青春の夢ももう一度と意気込んで集まった次第。出席者



の形となって日本に戻り、二つの岬はそれを抱きかかえるといった内容のもの。

イタリアものでは、この一年間の岡村番生先輩による猛発声レッスンの成果を問うべく張り切っている。超多忙人間山本さんのご成功を祈りたい。ピアノ 水月恵美子さん。 全席自由一五〇〇円

可愛小姐・陳小姐を呼ぼう

今年五月の稲グリ台湾演奏旅行のステーションで名司会者ぶりを発揮し、稲グリメンに絶大な人気を博した陳惠玲小姐(台湾・東華芸能プロ所属)を今度の定演ステーションに是非呼びたいとのメンバー多数の意向があり、その発起人としてT・阿部さん(三〇)が世話役をかって出ている。

は、当時のメンバー二十二人、夫八十三人、令息一人、令嬢一人。当時を懐かしむ面々は、道志川の流れに、河原の石ころに、そしてそそり立つ巨岩に、走り去った青春のまぶしい一面面を探し求めて周辺をウロツキ回ることしばし。強制任命を受けた阿部村長(三〇)の厳肅な訓示と、自薦の中野助役(二九)の注意事項通達で開会。

第一のハイライトは虹マスの掴取り競争。河原の水辺の一隅を急造の「いけす」で仕切、そこに養殖のマスを手掴みにしようというわけ。マスに触られたと言つてはキヤーカー騒がしい人もいれば、血相変えて追いまくる人もいて、マスにとつてはマスマス迷惑な話し。人の追い詰めたマスを横からサツと仕留める手の早い奥方(二七年卒氏夫人)が登場、六匹をものにして第一位(きつとダンナもびっくり)と掴まれっ放しになっているンダ。

夕暮れの河原で第二のハイライトバーベキュー大会。火付け指南役南波係長(三〇)の手際のいい

陳小姐を呼ぶに当たっては、まず資金カンパが必要となるが、訪台メンバーから一人当たり三〇〇〇円見当のご惠贈をと、現在メンバーに呼びかける準備を進めているので、近々発表される予定。

なお、陳小姐の意向はOKで実現すれば楽しいステーションになりそう。

往年の夫婦園の憧れの美少女も今や一際魅力あふれるマダムSへと成熟し尽くし、幻となった美青年に出会った感激のあまりか絶望のあまりか、パンガロー使用料や寝具代をタダにしてしまったのである。一同感謝感激。

かくして「思い出の夫婦園大集会」は、恐怖の吊り橋往來にも誰一人転落する者もなく、無事三十一日(日)午前九時半閉会した。

来年は稲グリ皆なでジャンボリ一かシンボジウムしに行きましようや。

- 《参加者一覧》 ※印は夫人同伴 (敬称略)
- 二三卒 ※津田十令嬢(ワンちゃん)
 - 二六卒 ※橋木、山崎
 - 二七卒 ※内田、山本、※中野、※沢登、※玉崎、※大倉
 - 二八卒 ※飯田、岩田、田中、永杉
 - 二九卒 ※岡、※片岡十令息、※志賀、※福井
 - 三〇卒 新田、長田、南波、矢野
- ※阿部

台湾演奏「文集」

間もなく完成!!

稲グリ初の海外公演「台湾訪問親善演奏旅行」の思い出を綴った「文集」が間もなく完成する。合宿までには何とかしようとする。合宿までには何とかしようとする。合宿までには何とかしようとする。

作成に当たっては氏の同期の若山さんにも多大の協力を得ている。

「頒 価」一部 一〇〇〇円

編集後記

「天高く馬肥える」秋たけなわ。稲グリ新聞・定演直前号をお届けします。

今号も記事が多く、なかなか全体をカバーできません。「早く出さねば」と一記事をたくさん載せねば」とがゴツチャになつて、テンヤワチャです。

桜楓、桜友の皆さん、林さん陳さん、それに岡村さん、ボニージャックスの皆さんの力を得て稲グリ定演が開かれようとしています。この「幸せ」を大事にしたいものです。

十月十三日午前三時 編集子

